

本校衛生看護科の特色について

◆5年一貫看護師養成課程

高等学校衛生看護科の5年間、一貫した内容で看護を学ぶことで、一般の看護専門の学校（3年制）より1年早く看護師国家試験受験資格が取得でき、看護の道への最短コースとなっています。

◆カリキュラム

高等学校3年間では、普通教科と基礎看護教科を学習。2年生で行われる戴帽式のあとの病院実習では、看護の心や感動を体験しながら確かな基礎学力の養成と、看護師の姿勢について学びます。

◆病院の医師・助産師・薬剤師からの直接講義

病院の医師・助産師・薬剤師から直接の講義を受け、より専門性の高い充実した看護の科目について学びます。ここでは、“生きた学び”ができ、看護師としての高い志と学ぶことの大切さ、難しさを知ることができます。

◆実践力と知識を培う領域別臨地実習

衛生看護科では、病院・訪問看護ステーション・保育園などで実習を行い、即戦力としての実践力と知識を深めます。また、国家試験対策では、塾講師及び教員による特別授業、や個別指導によるきめ細かな指導を徹底しています。

◆看護師国家試験対策

- ・国家試験対策業者模試を年間8回程度実施し、全国での順位や偏差値を把握し、自己分析をする
- ・業者模試の結果に応じ到達度別グループに分け、教員による指導、放課後補習を実施し、苦手科目対策や必修問題対策の実施
- ・11月から、19時まで補習を実施し、毎日、必修問題50問を解く
- ・外部講師・医師による苦手科目の補習実施

◆就職先実績

福井大学附属病院、福井県済生会病院、福井厚生病院、春江病院、国立病院機構あわら病院など



(本年度合格した37名の生徒たち)

